

令和2年度人権教育指導者養成研修

(NITS オンライン研修) について (Q&A)

本研修の推薦業務について、各推薦機関のご担当者様よりご質問が多いと予想される内容等について、以下に記載します。必要に応じてご参照ください。

【オンライン研修について】

Q1. 受講期間が選択制になっていますが、受講期間外の視聴はできますか。

A1. 受講者決定時に、研修期間ごとに設定した視聴可能期間（受講期間の前後1週間程度を予定）をお知らせします。視聴可能期間内であれば、原則として、いつでも視聴は可能ですが、急な校務など特別の事情がない限り、受講期間内の視聴にご協力をお願いします。

（補足）本研修で利用する学習管理システム「学びばこ」（(株)テクノカルチャー）には、同時ログイン数の上限があります。（上限超過時にログインしようとする時「もう少し時間をおいてからログイン下さい。」と表示され、ログインできません）

受講期間外に多くの受講者がログインし、視聴されますと、円滑な研修を妨げることになりかねませんので、ご注意ください。

Q2. 日程表に示されている時間と異なる時間に視聴しても良いですか。

A2. 勤務時間内に研修に専念いただくため、できる限り日程表に示した時間に沿った視聴をお願いいたします。なお、視聴可能期間内であれば、原則として、いつでも視聴は可能です。

Q3. 日程表に示されている講義の並び順とは異なる順番で視聴しても良いですか。

A3. 日程表においては、本研修の目的を達成するため、意図的に講義の配置がなされていますので、日程表に配置されているとおりに受講いただきますようお願いいたします。

Q4. 復習のため、繰り返し視聴することはできますか。

A4. 視聴可能期間内であれば、繰り返し何度でも視聴することができます。また、講義の視聴途中に一時停止・巻き戻し・繰り返し・中断と再開がいつでも可能です。

Q5. 地域の教育センター等に複数の受講者が集まり、大型モニター等を使って一斉に受講しても良いですか。

A5. 複数名で一斉に受講していただくことは可能です。この場合、日程表に示した「リフレクション」の時間を、講義内容の理解を深めるためのディスカッションの時間に充てていただいても構いません。なお、感染症対策等については、十分に配慮をお願いします。

また、一斉に研修を受講する場合は、受講者推薦時、必ず推薦名簿の備考欄に「一斉研修予定」と記入してください。

Q6. 「定員に制限を設けない」とありますが、多数の受講者を推薦しても大丈夫ですか。

A6. 問題ありません。推薦に当たっては、例年であれば様々な事情で集合型・宿泊研修への参加に制約があった方々に対してご配慮いただくとともに、受講者が研修に専念できるよう、適切な受講環境と研修時間の確保をお願いします。

Q7. 受講履歴の確認は行われるでしょうか。講義を視聴しなかった受講者がいた場合、どのような対応になるでしょうか。

A7. 各受講期間が終わり次第、当機構にて受講履歴の確認を行います。(受講者も個人ページで自身の受講履歴をいつでも確認することができます)

講義を視聴していない受講者に対しては、「学びばこ」内の掲示板もしくはメールにてリマインドを行います。

受講者にリマインドを行ってから1週間経過後、まだ未受講の講義がある場合は、推薦担当者宛にご連絡します。

【推薦事務について】

Q8. 受講者の「メールアドレス」については、どのような目的で使用しますか。

A8. 本研修で利用する学習管理システム「学びばこ」に登録し、パスワードを忘れた際の再設定など自動送信メールの宛先として使用します。

また、未受講の講義がある場合のリマインドメール(Q7. 参照) やシステム上で提供できない形式の資料があった場合の送付先としても使用します。

受講者の「メールアドレス」には、添付ファイルの受信ができるアドレスを記入いただき、教職員支援機構からのメール (@nits.go.jp および@m1.nits.go.jp) の受信拒否をしない設定をするよう、受講者に周知をお願いします。

※その他、ご不明な点がございましたら下記問合せ先までお問い合わせください。

(問合せ先)

独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター
研修プロデュース室(中島、勝間)

TEL:029-879-6974,6642(平日8:30~17:15)

FAX:029-879-6645 E-mail:kk2@m1(エムエル).nits.go.jp